

平成22年特定サービス産業実態調査
機械修理業、電気機械器具修理業調査票

平成22年11月1日

※調査区番

--	--	--	--



基幹統計
 特定サービス
 産業実態統計

※整理番号	※都道府県番号	※市区町村番号	※事業所番号

★★★
 ※記入に当たっては、別紙の「機械修理業、電気機械器具修理業調査票記入注意事項」を必ず読んでください。
 ※割合を記入する項目は合計が100%となるように整数（小数点以下は四捨五入）で記入してください。
 ※割合を記入しない項目は合計が100%となるように整数（小数点以下は四捨五入）で記入してください。
 ※記入に当たっては、別紙の「機械修理業、電気機械器具修理業調査票記入注意事項」を必ず読んでください。
 ※割合を記入する項目は合計が100%となるように整数（小数点以下は四捨五入）で記入してください。
 ※割合を記入しない項目は合計が100%となるように整数（小数点以下は四捨五入）で記入してください。

★★★
 この調査は、統計法（平成十九年法律第五十三号）に基づき基幹統計調査で、調査対象となったすべての事業所は報告の義務があります。この調査票は、統計調査員（郵送調査を除く）に提出していただく必要があります。調査票は、経済産業省に送付され、厳重に保管されます。また、調査の事務は、経済産業省に送付され、厳重に保管されます。また、調査の事務は、経済産業省に送付され、厳重に保管されます。

1 事業所名及び所在地

I 事業所名

II 事業所の所在地 電話() 局番

III 本社の所在地 電話() 局番

2 経営組織及び資本金額

I 経営組織

1 会社
 2 会社以外の法人・団体
 3 個人経営

II 資本金額(又は出資金額)

千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円

3 本社・支社別等

I 事業所の本社・支社別

1 単独事業所(支社、支店、営業所などを持たない事業所)
 2 本社(支社、支店、営業所などを持っている本社、本店)
 3 支社(支社、支店、営業所など)

II 事業所の系統

1 設備メーカーの系列企業
 2 設備ユーザーの系列企業
 3 その他(独立系)企業

4 年間売上高

I 事業所の年間売上高(消費税額を含む。)

千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円

II Iの「事業所の年間売上高(消費税額を含む。)」に占める業務別年間売上高

業務区分	機械修理業務							電気機械器具修理業務							その他業務										
	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	
年間売上高																									

「機械修理業務」、「電気機械器具修理業務」のうち、売上高が最も多い業務(以下、主たる業務)のみについて下記に記入してください。

上記「その他業務」に売上高の記入がある場合には、その内訳を下記に記入してください。

III 「主たる業務」の年間売上高の業務種類別割合

業務種類区分	機械修理業務					合計
	一般機械器具(建設・鉱山機械器具を除く)	輸送機械器具(自動車・同附属品を除く)	精密機械器具(時計を除く)	建設・鉱山機械器具	その他	
年間売上高						100%

業務種類区分	電気機械器具修理業務			合計
	電気機械器具	情報通信機械器具	その他	
年間売上高				100%

IV 「主たる業務」の発注元別年間売上高(消費税額を含む。)

法人	親会社	親会社以外	個人	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円

V 「主たる業務」の年間売上高の業務種類別割合(4. IVの年間売上高の内訳を割合で記入してください。)

業務種類区分	日常保全	定期修理	保守契約	スポット	その他	合計
	法人					
個人						100%

VI 「主たる業務」の年間売上高の契約種類別割合(4. IVの年間売上高の内訳を割合で記入してください。)

契約種類区分	請負方式	人工方式(マンパワー)	設備単価方式	その他	合計
	法人				
個人					100%

5 年間売上高の契約先産業別割合

I 「主たる業務」の年間売上高の契約先産業別割合

契約先産業区分	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業	教育、学習支援業	サービス業(同業者を除く)	公務	同業者	その他		合計
年間売上高																		100%

6 年間営業費用及び年間営業用固定資産取得額

I 事業所の年間営業費用(消費税額を含む。)

区分	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円
	給与支給総額							
外注費								
減価償却費								
賃借料								
土地・建物								
機械・装置								
情報通信機器								
その他								
その他の営業費用								
合計								

II 事業所の過去1年間における営業用固定資産取得額(消費税額を含む。)

区分	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円
	有形固定資産							
機械・装置								
情報通信機器								
その他								
土地								
建物・その他の有形固定資産								
無形固定資産								
合計								

注1. 耐用年数1年以上で取得価額が10万円以上の固定資産の取得額(購入手数料を含む。)を記入してください。
 注2. 過去1年間に営業用固定資産の取得額がない場合は、合計欄に「0」を記入してください。
 注3. 「情報通信機器」とは、有線通信機器、無線通信機器、放送装置、自動交換装置、ファクシミリ、電子計算機、端末機器、補助装置、電子計算機附属機器、パソコン、CAD/CAM(コンピュータ設計・製造システム)などをいいます。

7 従業者数

I 事業所の従業者数

区分	①個人業主(個人経営の事業主)及び無給の家族従業者	②有給役員	③常用雇用者				④パート・アルバイトなど(就業時間換算雇用者数)	⑤臨時雇用者(常用雇用者以外の雇用者)	総計(①～⑤の合計)	総計のほかに別経営の事業所から派遣されている人
			一般に正社員、正職員などと呼ばれる人	パート	アルバイト	(就業時間換算雇用者数)				
男										
女										

注1. 「常用雇用者」とは、1か月を超える雇用契約者と、9月、10月にそれぞれ18日以上働き、現在も雇用されている人(「パート・アルバイト」又はそれに近い名称で呼ばれている人)をいいます。
 注2. 「臨時雇用者」とは、「常用雇用者」以外の雇用者で、1か月以内の期間を定めて雇用されている人又は日々雇用されている人をいいます。
 注3. 「パート・アルバイトなど」の「就業時間換算雇用者数」は、「パート・アルバイトなど」に記入した従業者全員の総労働時間(1週間分)÷貴事業所(貴社)の所定労働時間(1週間分)によって算出してください。

II 「主たる業務」の部門別事業従業者数(別経営の事業所に派遣している人を除き、別経営の事業所から派遣されている人を含む。)

部門別区分	管理・営業部門	技術部門					その他	合計
		機械部門	計装部門	情報処理部門	検査部門	その他部門		
事業従業者数								
うち別経営の事業所から派遣されている人								

備考(記入内容について特記すべき事項があれば記入してください。)

記入者(記入内容の照会に回答できる人)の部署名と氏名

報告者(代表者)の氏名